

夏季ユース五輪の金メダル獲得を報告した佐々木選手

沼津市役所



レスリングユース五輪金

佐々木選手が喜び報告

沼津市役所

10月にアルゼンチンで開かれた夏季ユース五輪のレスリング男子グレコローマンスタイル51kg級で金メダルを獲得した飛龍高3年の佐々木航選手が13日、

沼津市役所を訪ね、頼重秀一市長に喜びを報告した。五大陸の代表ら計6選手で戦い、決勝ではジョージアの選手と対戦。開始早々に7秒を奪われ窮地に立たされたが、粘り強い攻めで劣勢を覆して逆転優勝を遂げた。

同カテゴリーでの日本人優勝は初の快挙。井村陽三監督は「今後ますます精進して五輪のメダルを取る選手になってほしい」と期待した。

来春拓殖大に進学予定で、佐々木選手は「強い気持ちで最後まで出すことができた。技術向上とともに体もしっかりつくり、東京、本命の(2024年)パリ五輪で金メダルを取りたい」と意気込んだ。